



ぜんしやう ほんしやう スジャータ前生物語(本生図)

インド・パールフト 紀元前2世紀 インド博物館(筆者撮影)

前回古代インドの仏教徒が伝える「ジャータカ」すなわち「釈尊がこの世に生まれるより前の生涯の物語」を題材とする浮き彫りを紹介いたしました。今回も同じく紀元前2世紀に造られたパールフトの仏塔に彫られたジャータカのお話を紹介します。

むかし、スジャータという名の少年がいました。祖父が死んだ後、彼の父は、沐浴もせず、食事も仕事もせず悲しんばかりいました。そこで少年は、父親の悲しみを取り除こうと考え、一頭の死んだ牛を見つけ、草と水を持って行き、牛に「食べよ、飲め飲め」といいます。その様子に驚いた村人が父親を呼んできました。父は、「賢いはずのお前は、どうして死んだ牛に草や水をやったりしているんだ」と問います。「死んだ牛に食べ物や飲み物を与えようとする私が愚かであれば、火葬をして骨を埋めた後も泣き叫ぶお父さんこそ愚かでは」と息子が答えたとき、父親は自分の姿にハッと気づきました。「すべてのは移りかわっていくものだ(無常)とわかったもうこれからは、悲しむことはないよ」と息子を讃えました。

この話をされた後釈尊は、その時のスジャータ少年は実に私だったとおっしゃいます。

目を閉じた牛に草を与えているのがスジャータ少年。その後ろに立っているのが父親です。この浮き彫りを見ながら、人々は悲しみを超えて生きることの大切さを学んだのです。

題字：小山実千代(伯東寺坊守) 解説：中川正法(西蓮寺住職)

役員紹介



御笠組 組長
西正寺住職
山内 真隆(釋真隆)

この度、御笠組の組長に選任されました。執行部出発早々自粛生活ですが、報道等でいのちギリギリの姿を拝見しますと、自分のいのちが多くいのちのちはたらしきによって支えられていることを改めて具体的に理解できました。今回のことを我が身と向き合えるご縁といただいています。また、それと共に今後の寺院活動の在り方についてゆつくりと考えることができました。

御笠組の活動に置き換えますと、御同朋の社会をめざす運動(実践運動)により、「自他共に心豊かに生きることの



副組長(事務局)
教門寺住職
花園 正智(釋正智)

「できる社会の実現」という目標と重なります。ご門徒の皆さまのご協力の上、執行部も実践運動の目標達成に向けて、できることから組活動をすすめてまいります。よろしくお願いたします。



副組長(会計)
慶伝寺衆徒
久保 龍道(釋龍道)

今年度より御笠組副組長のご縁を頂きました。責任の重さに身の引き締まる思いです。歴代の諸先輩の方々が築いて下さった思いを旨に、真摯に取り組んでまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

引き続き、御笠組会計の任につきました。ここ最近、新型コロナウイルスの影響により前年と比べて、行事の開催が少なくなりました。一度の集まりもあたりまえではなく、大事な活動として、門信徒の皆様と取り組んでまいります。四年間宜しくお願いたします。



教区会議員(門徒)
栄法寺門徒
石内 孝典(釋正教)

門徒推進員、組仏教壮年会、門徒代表者会議などで福岡教堂へ出かけることは多くありましたが今回の教区会議員としては、初めての経験となります。「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)の推進者として、本山・教区と組・各寺院とのつながり、お伝えができればと思っております。



教区会議員
明福寺住職
鷺山 智英(釋智英)

新型コロナウイルスで大変な状況の中で、お礼を申し上げる機会もありませんでした。が、四年間皆様のご協力をいただきながら組長として務めさせていただきました。ありがとうございます。今後は教区会議員として務めさせていただきます。よろしくお願致します。



門徒代表者協議会会長
西正寺門徒
堀川 忠宏(釋入真)

今期も会長として、努めさせて頂くことになりました。混沌とした暮らしの背景の中なれど、実践運動の重点目標を進めるため、寺院機能部長他ご法中方のご指導を仰ぎ、副会長、各寺院代表者とともに力を尽くして行きたいと思っております。よろしくお願いたします。



仏教壮年会連盟会長
安楽寺門徒
平嶋 正一(釋界雄)

二期目になりました。御笠組仏教壮年会は、「拝読浄土真宗のみ教え」を教材とした夏季と冬季の研修会などの活動を行っています。会員一人一人が仏壮という団体がなぜあるのかを考え、仏壮活動は素晴らしいという自覚を持てるよう各寺院会長の皆様と力を合わせて活動したいと考えております。よろしくお願致します。



仏教婦人会会長
正栄寺門徒
伊藤 絹子(釈絹翠)

本年度は、仏婦総連盟をはじめ、福岡教区、御笠組においても総会等中止となりました。大変な状況ですが、私たちはお聴聞し、み法(のり)の友の輪をひろげてまいります。本年度も、皆様のご協力を何卒宜しくお願申し上げます。



若婦人会会長
教門寺門徒
中嶋美代子(釋美誓)

若婦の皆様とご縁と和を大切にし、楽しく気楽な会になれば良いと思います。早く活動が再会できる事を心待ちにしております。どうぞよろしくお願致します。



御笠組門徒推進員連絡協議会会長
西蓮寺門徒
入江 一孝(釋現教)

浄土真宗は聞法(お聴聞)



と御同朋の教団です。それを実践するため本山での中央教修を履修し門徒推進員となり念仏者として自覚をもって共に御笠組・各寺で活動するのが門徒推進員連絡協議会です。皆様方の御意見などを聞きながら研修会や活動を実践したいと思っておりますので、ご協力を宜しくお願い致します。



れんけん修了者の集い会長
西福寺門徒
原 十三日(釋麗日)

今般のコロナウイルス感染症対策のため、今年度の中央教修は中止となりました。とても残念なことではあります。皆様が進んで学ばれたことをまとめたり、疑問に思われていることを考えたりするお手伝いができればと思っております。



組織教化研修部部長
正栄寺住職
七里 哲也(釋哲也)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ほとんどの行事が中止になっています。これからは、人と人が距離を保

ち三密を避ける中で、仏・若婦・若婦の皆様と共に、親鸞聖人のみ教えをどのように伝えていけばいいのかわからず悩んでいます。4年間よろしくお願いたします。



同朋部部長
西福寺住職
和田 法明(釋法明)

前回より引き続き同朋部長のご縁を頂きました。同朋部では「いのち、人権を阻害するもの(迷信・差別・戦争・環境破壊など)について毎年積み重ねていけるような研修内容を取り組めます。皆様と共に学ばせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。



寺院機能部部長
伯東寺住職
小山 至朗(釋至朗)

今期も引き続き部長をさせていただきます。「れんけん修了者の集い」「門徒推進連絡協議会」共に新会員の減少と、会員の高齢化により退会される会員さんが増加しています。今後、この解決策を皆さんと協議しながら、より良い方

向へ行きますよう、努力して参りたいと思います。



連続研修部部長
願応寺住職
中川 一晃(釋一晃)

連続研修会は、普段の法座のように一方的に法話を聞くのではなく、テーマを設定し、そのテーマで参加者がお互いに話し合い、聞き合う参加型の研修会です。皆様のご参加お待ちしております。



青少年育成部部長
安紹寺住職
田代 浄明(釋浄明)

今年度から青少年育成部の部門長になりました。昨今、学生だった時より「学ぶ」ことが多くなっているような気がします。機が熟しているとはこのようなことなのか？と感じます。そんな「学びの機会」になるような活動をより多く行えたらと考えています。



坊守会会長
伯東寺坊守
小山実千代

四十二年間、教員を務め、多種多様な人と出会い貴重な経験をし、実に感動的な日々でした。諸行無常の真つただ中で生かされている私。このご縁を感謝し仏法を聞くことの幸せを感じております。微力ですが御笠組の活性化に貢献できるような、努めてまいります。



渉外広報部部長
円徳寺住職
宮崎 達映(釋達映)

「みかさ組報」発行を中心に活動する渉外広報部長を務めさせていただくことになりました。現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、組やお寺の行事等が中止の状況が続いています。これからの変わりぬ念仏者として皆様と一緒に生かされていることに気づき、日々勤めていきたいと思



大規模葬から家族葬まで…
もしもの時に安心な…互助会会員募集中

株のがみ **善光会館** 筑紫会場

筑紫野市杉塚6丁目11-1 Tel 921-4242(代)

合掌礼拝の生活

お仏壇の **コガ**

太宰府店 (駐駐車場完備)

太宰府市青葉台3丁目27-4 ☎(092)923-8080

新型コロナウイルス感染症に関する 「念仏者」としての声明

現在、新型コロナウイルス感染症は世界中に拡がり、収束する気配を見せていません。日本でも緊急事態宣言が発令されるなど、状況は新たな段階に入っています。

まず、このたびの新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた国内外の多くの方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、罹患されている皆さまに心よりお見舞い申し上げます。さらに、特に高い感染リスクにさらされながらも、懸命に治療・対策にあたられている医師、看護師をはじめとする医療従事者の方々に深く敬意と感謝を表します。

こうした危機的な状況において、世界中の人びとが共に力を合わせ、励まし合って対応しています。しかし、症状が出ないために感染に気づいていない人の行動が、感染拡大の一因となっている場合もあるのではないかと指摘されています。感染症の危険性や対処法を正しく理解し、実行するとともに、差別や偏見が拡がらないよう、一人ひとりがお互いを思いやり、注意深く行動していきたいと願っております。

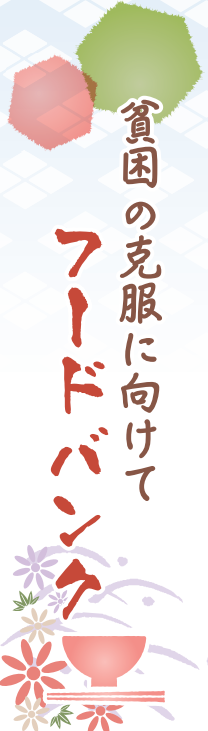
釈尊(しゃくそん)が明らかにされた苦しみの根源である無明煩惱(むみょうぼんのう)、また親鸞聖人(しんらんしょうにん)が「煩惱具足(ぼんのうぐそく)の凡夫(ほんぶ)」という言葉でお示しになった私たち人間の根本に潜む自己中心性に思いをいたし、このような時にこそ、人と喜びや悲しみを分かち合う生き方が大切ではないでしょうか。仏教には、「あらゆるものは因縁(いんねん)によりつながり合って存在しており、固定した実体はない」という「縁起(えんぎ)」の思想があります。新型コロナウイルスの感染拡大の原因は人との接触であるとされ、本来大切な人との「つながり」が、今は安心感ではなく、不安をもたらすものとなってしまっています。しかし、「つながり」を表面的に捉え、危険なもの否定的に考えてはなりません。世界的な感染大流行という危機に直面する今だからこそ、私たちは仏教が説く「つながり」の本来の意味とその大切さに気づいていく必要があります。

今重要なことは、仏智(ぶっち)に教え導かれ、仏さまの大きな慈悲(じひ)のはたらきの中、共に協力し合って生きる大切さをあらためて認識し、感染拡大をくい止めることです。緊急事態宣言がコロナ危機を克服してくれるわけではありません。この困難を打開できるか否かは、多くの関係者のご尽力とともに、私たち一人ひとりの徹底した適切な行動にかかっています。

私という存在は、世界の人びととの「つながり」の中で生きているからこそ、やがて、共にこの苦難を乗り越えた時、世界中の人びとと喜びを分かち合えることでしょう。それぞれの立場において、この難局で法灯(ほうとう)や伝統を絶やさないために何ができるかを考え、「そのまま救いとる」とはたらいてくださるお念仏の心をいよいよいただき、共々に支え合い、力を合わせるのです。誰もが安心して生活できる社会を取りもどすことができるよう、精いっぱいにつとめを果たしてまいりましょう。

2020 (令和2)年4月14日

浄土真宗本願寺派総長 石上 智康



宗門では「子どもの貧困」の問題に取り組んでいくために「Dana for World Peace(ダーナフオーワールドピース)」のスローガンを掲げて支援活動を行っており、その一環として御笠組でも支援物資の募集や貧困問題に関する研修会を行っています。その実践的な運動として5月27日と6月12日に大野城市のフードバンク「チャイルドケアセンター」に食品等の物資をお届けしました。

その際にフードバンクの方に実状を聞かせていただきました。フードバンクに集められた物資は近隣39ヶ所の「子ども食堂」に配られるとのこと。持ち込める物資も、収集してからの分配という性質上どうしても日持ちするものでないといけません。そのため金銭的な支援も大切だそうです。日持ちしない食品の購入費や物資の送料、梱包やフードバンクそのものの維持費に充てるための資金がどうしても必要になってきます。

貧困問題に関わる際に、おおまかに3つのことを知らなければなりません。まず第1には、当事者の抱える問題の現状を知ること。そして第2には、「子ども食堂」や「フードバンク」の存在や場所、活動内容を知ること。そして第3には、具体的にどういった支援がありえるのかということを知ることです。これらのことをともに学びながら、貧困問題に関する共感的理解を深めていきましょう。

青少年育成部部长

田代浄明



はせがわ
つなぎます。心と、いのちと、人。

霊園・墓所・墓石のご相談も承ります。

太宰府インター店 太宰府インター
グツティそば ☎092-503-0800



お仏壇の **よーかどう**

お仏壇・仏具のご相談はお電話を！

筑紫野市二日市中央通商店街
☎092-924-1111



御墓石・記念碑・造園・石材加工・その他石工
設計・施工
石のことなら気軽に御相談下さい。

(有)矢ヶ部石材

代表取締役 矢ヶ部 清隆

筑紫野市大字本道寺106-4 ☎924-5574
(FAX) 924-8212

草苑 (SOUEN)

美しが丘 TEL 092-919-0880 FAX 092-919-0881
草苑 筑紫野市美しが丘北3丁目12-4

本願力にあひぬれば……14

非日常の中で気づかされたこと

明福寺門徒 八尋 正喜 (釋正蓮)

二〇一九(令和元)年一〇月二〇日に来光寺様で行われた御笠組巡番報恩講法要でご講師の毛利祥生さんが「有り難い」の反対は何だと思えますかと問われ、それは「あたりまえ」だそうですと話されたことが今でも忘れられません。

人は困難や災難に遭うと日頃見えないことが見えてきます。今年発生した新型コロナウイルスは、その感染力と目に見えない恐怖で私たちの行動を抑圧し、平穏な日常を奪いました。

感染の拡大を防ぐために不要不急の外出が制限され、

大人が会社で働き、子供が教室で学ぶという「あたりまえ」のことができなくなりました。そして人と人がふれあひ、対面で会話できることがどんなに「有り難い」日常であるかに気づかされました。

また、緊急事態宣言の発令で行動の自粛が要請されるなか、医療機関をはじめ危険と隣り合わせで仕事をされている方々のご苦労に対しても「有り難い」と感謝の気持ちが湧きました。

その一方であふれる情報に振り回され、マスクやトイレットペーパーをわれ先に買い求める人や自粛警察と称しコロナヒステリーで他人に対し攻撃的な言動をする人たちを見ると、目に見えないウイルスより人間の方がよほど恐ろしいのではないかと感じました。

私は今回のコロナ禍という非日常のなかで、いつ、どこで感染するかも知れない不安とともに、人はいつ死ぬかわからないという「あたりまえ」のことを考え、平穏な日常に生かされている「有り難さ」に気づかされました。

そして、改めて人びとの救いに尽くす仏さまのように毎日を精一杯生きなければならぬと思いました。

合掌

御笠組巡番報恩講

毎年10月に実施している巡番報恩講は、来年4月に延期します。

浄土真宗本願寺派(西本願寺)公式サイト
<https://www.hongwanji.or.jp/>

法律相談

初回相談無料
毎週月曜日(金曜日)
午前八時半~午後六時
※弁護士が相談に応じます

相談専用電話
(092)761-034

◎プライバシーは必ず守られます。
問い合わせ 福岡教区教務所
☎(092)761-9081

ビハーラ・ライン・福岡
こころの電話

ひとりで悩まないで、話してみませんか?

相談電話 [092]711-1432
毎週月曜日・金曜日 ※祝日は除く
午後1:00~午後4:30
プライバシーは守ります
(相談内容)

浄土真宗本願寺系社会福祉推進協議会福岡支部

JA筑紫 誠心誠意を大切にします。もしものとき… 24時間対応しております

筑紫農業協同組合 (JA筑紫 共栄会 やすらぎ会館)

〒818-0057 福岡県筑紫野市二日市南2-1-3
TEL(092)924-3027/FAX(092)928-1394

組合員・NEW!にじの会 会員募集!!

~大切な人を送る時、私たちができること~

ご葬儀を真心込めてお手伝いします

株式会社 筑紫葬祭

葬儀式場 セレモニー筑紫

本社/セレモニー筑紫
〒818-0059 福岡県筑紫野市塔原東4丁目3-5
TEL 092-925-4444
FAX 092-925-4949